

平成28年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成28年2月12日

上場会社名 株式会社駒井ハルテック

上場取引所 東

URL http://www.komaihaltec.co.jp/ コード番号 5915

(役職名) 取締役社長 代表者

(氏名) 田中 進

問合せ先責任者(役職名)取締役

四半期報告書提出予定日

(氏名) 中村 貴任

TEL 03-3833-5101

配当支払開始予定日

平成28年2月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上和	高	営業利	J益	経常和	J益	親会社株主に帰属する四 半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
28年3月期第3四半期	25,904	△11.6	1,443	434.1	1,459	345.4	1,309	315.6	
27年3月期第3四半期	29,290	43.9	270		327	_	315		

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 1,384百万円 (117.9%) 27年3月期第3四半期 635百万円 (△5.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	26.67	-
27年3月期第3四半期	6.39	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	52,719	26,517	50.3	542.45
27年3月期	54,121	25,387	46.9	516.76

(参考)自己資本

28年3月期第3四半期 26,517百万円 27年3月期 25,387百万円

2 型出の作品

2. 配当0/1人元											
	年間配当金										
	第1四半期末	期末	合計								
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭						
27年3月期	_	2.00	_	2.00	4.00						
28年3月期	_	2.00	-								
28年3月期(予想)				3.00	5.00						

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)28年3月期(予想)の期末配当金の内訳 普通配当2円 記念配当1円

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

	「後表示は、対前期増減率」 「対象の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対													
	売上高	回	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主(当期純	1株当たり当期 純利益						
	百万円 %		百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭					
通期	38,000	△7.9	980	33.0	980	21.1	900	△3.1	18.33					

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 28年3月期3Q 49,727,091 株 27年3月期 49,727,091 株 2 期末自己株式数 28年3月期3Q 841,817 株 27年3月期 598,312 株 3 期中平均株式数(四半期累計) 28年3月期3Q 49,093,523 株 27年3月期3Q 49,272,136 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法 に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1)経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
4. 補足情報

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善が進み、緩やかな回復基調が続きました。一方で中国をはじめとする新興国経済の減速、中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まりや世界同時株安の進行などが国内景気の先行き不透明感を強める状況で推移いたしました。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁は、国土交通省の発注量が減少したものの高速道路会社等の発注量が増加し、鉄骨は、首都圏の開発計画が活発化したことなどにより、発注量は橋梁・鉄骨ともに前年同四半期並の水準で推移いたしました。

このような環境のなか鋭意受注活動に注力した結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は総額324億3百万円 (前年同四半期比29.5%増)を確保いたしました。また、売上高は一部鉄骨工事の発注が遅れたことなどにより259億4百万円 (同11.6%減)となりました。損益につきましては、前期に受注した大型橋梁工事が順調に進捗したことに加え、生産設備の更新を実施した効果で生産性が向上したことなどにより営業利益14億4千3百万円 (前年同四半期比434.1%増)、経常利益14億5千9百万円 (同345.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益13億9百万円 (同315.6%増)を確保いたしました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

一 橋梁事業 一

当第3四半期連結累計期間の受注高は、中日本高速道路株式会社・新東名高速道路 高森第一高架橋(鋼上部工)工事、大阪府・主要地方道 伏見柳谷高槻線高槻東道路 仮称成合橋梁上部工事他の工事で125億1千万円(前年同四半期比12.7%増)となりました。

売上高は、国土交通省関東地方整備局・中宿高架橋上部工事、同・中部横断自動車道 臼田 I C橋上部工事他の工事で120億6千3百万円(同5.5%増)となり、これにより当第3四半期連結累計期間末の受注残高は158億7千1百万円(同0.1%減)となっております。

一 鉄骨事業 一

当第3四半期連結累計期間の受注高は、(仮称)浜松町駅前プロジェクト、西品川一丁目地区第一種市街地再開発事業 (A街区) 他の工事で195億円(前年同四半期比56.1%増)となりました。

売上高は、(仮称) 大久保三丁目西地区開発計画 (A1) 業務棟他関連工事、渋谷1丁目計画他の工事で133億6千2百万円 (同20.5%減) となり、これにより当第3四半期連結累計期間末の受注残高は224億3千9百万円 (同48.9%増) となっております。

— その他 —

当社は、その他の事業として風力発電・メガソーラー架台等による環境事業および大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っております。また、連結子会社において印刷事業等を行っております。

当第3四半期連結累計期間の受注高は、スパリゾートハワイアンズ第6駐車場太陽光発電設備鉄骨架台製作・輸送工事他の工事で3億9千3百万円(前年同四半期比72.3%減)となりました。

売上高は、不動産事業・印刷事業等を含め4億7千8百万円(同54.7%減)となり、これにより当第3四半期連結累計期間末の受注残高は15億8千9百万円(同3.2%増)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より14億1百万円減少し527億1千9百万円となりました。

資産の部では、前連結会計年度末より未成工事支出金等が9億7千5百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金が25億9千7百万円減少したことなどにより、流動資産が10億6千万円減少し、308億7千5百万円となりました。固定資産は前連結会計年度末より3億4千1百万円減少し218億4千3百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末より支払手形・工事未払金が39億9千4百万円減少したことなどにより、流動 負債が41億9千5百万円減少し、148億9千8百万円となりました。固定負債は113億3百万円となり、負債合計は 前連結会計年度末より25億3千1百万円減少し262億2百万円となりました。

純資産の部では、前連結会計年度末より利益剰余金が11億1千2百万円増加したことなどにより純資産は11億2 千9百万円増加し265億1千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予測につきましては、昨年11月9日に開示しました「業績予測の修正に関するお知らせ」から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期末までにほぼ解消が見込まれる場合は、当該原価差異を流動資産(その他)として繰延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	14 44 14 HENDALL A - 1 HERBE
	(平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3, 919	4, 350
受取手形・完成工事未収入金	22, 725	20, 127
電子記録債権	2, 562	2, 789
未成工事支出金等	1, 121	2,096
その他	1, 616	1, 521
貸倒引当金	$\triangle 7$	△10
流動資産合計	31, 936	30, 875
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5, 236	5,050
機械・運搬具(純額)	1,036	916
土地	10, 601	10, 587
その他(純額)	263	249
有形固定資産合計	17, 137	16, 804
無形固定資産	82	67
投資その他の資産		
投資有価証券	4, 597	4, 614
その他	461	450
貸倒引当金	△93	△93
投資その他の資産合計	4, 965	4, 971
固定資産合計	22, 185	21, 843
資産合計	54, 121	52, 719

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	11,845	7,850
短期借入金	3, 535	2, 917
1年内償還予定の社債	1, 220	1,410
未成工事受入金	1,079	1, 349
工事損失引当金	481	367
引当金	295	175
その他	636	828
流動負債合計	19, 093	14, 898
固定負債		
社債	2, 840	3, 655
長期借入金	1,864	2, 698
繰延税金負債	2, 385	2, 400
退職給付に係る負債	2, 168	2, 183
その他	381	369
固定負債合計	9, 639	11, 303
負債合計	28, 733	26, 202
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 619	6, 619
資本剰余金	8, 233	8, 233
利益剰余金	9, 149	10, 261
自己株式	△157	△215
株主資本合計	23, 845	24, 899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 856	1,896
退職給付に係る調整累計額	△314	△278
その他の包括利益累計額合計	1, 542	1, 617
純資産合計	25, 387	26, 517
負債純資産合計	54, 121	52, 719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日
	至 平成26年12月31日)	至 平成27年12月31日)
完成工事高	29, 290	25, 904
完成工事原価	27, 213	22, 580
完成工事総利益	2, 076	3, 324
販売費及び一般管理費	1,806	1,880
営業利益	270	1, 443
営業外収益		
受取配当金	91	99
受取家賃	32	32
還付加算金	14	-
材料屑壳却益	36	25
雑収入	24	15
営業外収益合計	199	173
営業外費用		
支払利息	64	76
社債発行費	59	48
支払手数料	17	19
雑支出	0	12
営業外費用合計	141	157
経常利益	327	1, 459
特別利益		
固定資産売却益	-	0
投資有価証券売却益	_	35
特別利益合計		35
特別損失		
固定資産除売却損	0	12
投資有価証券売却損	0	_
その他	0	0
特別損失合計	0	12
税金等調整前四半期純利益	327	1, 482
法人税、住民税及び事業税	27	184
法人税等調整額	△15	△11
法人税等合計	12	173
四半期純利益	315	1, 309
親会社株主に帰属する四半期純利益	315	1,309

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	315	1, 309
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	7	35
その他有価証券評価差額金	313	39
その他の包括利益合計	320	75
四半期包括利益	635	1, 384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	635	1, 384
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

1.受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

	項		目			車 結 累 (自平成26年	計 期 4月1日		当連	結 累 (自平成27年	4月1日	間		前連結会(自平成26年	54月1日	
			至平成26年12月31日))		至平成27年	三12月31日))		至平成27年3月31日)		
					金額	(百万円)	構成比	(%)	金額(百万円)	構成比	(%)	金額	(百万円)	構成比	(%)
受	橋	梁	事	業		11, 102		44. 4		12, 510		38. 6		15, 508		41.8
注	鉄	骨	事	業		12, 492		49.9		19, 500		60. 2		20, 440		55.0
高	そ	0	0	他		1, 420		5. 7		393		1.2		1, 194		3. 2
同	合			計		25, 015]	100.0		32, 403	1	00.0		37, 143	-	100.0

	項	目			連結	累	四 半 期 計 期 間 131日現在)		j	. / 1.	四 半 排計 期 計 期 131日現在	間		前連結会		
					金額(百万円) 構成比(%)				金額	(百万円)	構成比	(%)	金額	(百万円)	構成比	(%)
受	橋	梁	事	業	15,	892	4	18.9		15, 871		39.8		15, 424		46.8
注	鉄	骨	事	業	15,	065	4	16.4		22, 439		56. 2		16, 301		49.5
残	そ	0)	他	1,	540		4. 7		1, 589		4.0		1, 235		3. 7
高	合			計	32,	498	10	100.0		39, 899	100.0			32, 961]	100.0

⁽注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		前連結会計年度	
項目	(自平成26年4月1日		(自平成27年4月1日		(自平成26年4月1日	
	至平成26年12月31日)		至平成27年12月31日)		至平成27年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋梁事業	11, 434	39. 0	12, 063	46.6	16, 308	39. 5
鉄 骨 事 業	16, 799	57. 4	13, 362	51.6	23, 512	57.0
その他	1,056	3.6	478	1.8	1, 444	3. 5
合 計	29, 290	100.0	25, 904	100.0	41, 264	100.0

⁽注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。